

加入者が満足する“携帯電話”の通話環境を NMS『Studio Sound』が創り出す

インターネット花盛りの時代になっても、電話が重要なコミュニケーション手段であることに変わりはない。通話音声の善し悪しは、顧客満足度を左右する大きな要素であり、音質向上は通信事業者にとっての重要テーマといえる。こうした課題の解決策として、NMS コミュニケーションズは、音声品質改善 = ボイスエンハンスメントの強力ソリューション「Studio Sound」を提供している。

NMS コミュニケーションズは昨年、ルーセント・テクノロジー社のボイスエンハンスメントおよびエコーキャンセレーション事業を買収したことにより、100社超の通信事業者で採用実績のある高度な通話品質向上技術を手に入れた。そして、さらなるビジネスの発展に向けて今年5月にリリースされたのが「Studio Sound」である。

Studio Soundは、バックグラウンドノイズやネットワーク歪み、アコースティックエコーを実質的に除去することで、送信側・受信側双方に最適なヒアリング環境を提供するソフトウェア製品。その特徴的な機能としては次の3つがあげられる。

- 周囲の雑音の変化に応じて受話音声レベルを自動調整し信号対雑音比を改善する「雑音補償」
- 送信側端末のマイクから通信回線に入っていくバックグラウンドノイズを最高10dBまで抑える「雑音抑圧」
- 非常に小さな音と非常に大きな音の両方をユーザーが選択する最適な通話レベルに調整する「自動利得制御」

これらは、独立した機能として価値を持つとともに、各々が連携することにより、「インテリジェントレベルコントロール」 全体の信号レベルを下げることで雑音を取り除くのではなく、通話特性に合わせてバックグラウンドノイズとは無関係に通話レベルをダイナミックに調整する というユニークな付加価値も生み出している。

ボイスサービスの付加価値化にも貢献

Studio Soundは、VoIPも含め音声通信を提供するあらゆるネットワークに適用できるが、特にワイヤレスサービスにおいて高い効果が期待できる。

走行中の車、駅構内、空港ロビー、混雑したレストラン等々、ワイヤレス端末はどこでも利用できるメリットがある反面、周囲の雑音や電波状況によるノイズ等で通話音声の品質が劣化するケースが少なくなく、これが、ユーザーの不満を生む要因の1つにもなっている。サービス事業者側で Studio Soundを導入すれば、こうした問題が解消され、顧客満足度の向上、利用回

NMSソリューションセミナー開催

～ボイスポータルのためのHearSayサーバーと高品質な音声を提供するエコーキャンセラー～

<参加無料>
 日程：7月9日(火)13:00～17:00
 場所：東京コンファレンスセンター
 (東京都千代田区)
 お問い合わせ：セミナー事務局 TEL03-3722-2509
 担当：佐藤(詳細・事前登録はホームページでどうぞ)

数の増加、通話保持時間の増加につながり、結果的に収益拡大が実現できる。

さらに、音声品質の向上は、ボイスダイアリングやボイスポータルなど“ボイスアプリケーションサービス”のパフォーマンス向上にも貢献する。これにより事業者は、ユーザーに対する付加価値サービスの展開においても優位性を発揮できることになる。

NMS コミュニケーションズでは、ボイスエンハンスメントシステム製品「Mercury」の新バージョンとして Studio Sound ソフトウェアを組み込み、音声品質向上を実現するトータルシステムとしての機能拡張も図った。また、「Mercury」には、ブロードバンド対応として光インターフェースも追加した。一方で同社は、従来からボイスアプリケーションの開発にも力を注いでいる。

データ通信の隆盛ぶりが目立つ昨今の通信市場において、NMS コミュニケーションが提供するソリューションは、“音声”によるサービス強化と収益アップの可能性がまだまだ十分にあることを示すものといえるだろう。

お問い合わせ



NMS コミュニケーションズ株式会社
 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 3-2-11
 新宿三井ビル2号館3階
 TEL : 03-5325-5591
 FAX : 03-5325-5592
 URL : http://www.nmss.co.jp
 Contact : sales@nmss.co.jp

「Studio Sound」の利用シーン

